

EA934KB-5 ALC補修セメント

ALC(軽量気泡コンクリート)は軽量で、耐熱性、耐久性、作業性等に優れ、パネル(壁、屋根、床)、ブロック等に多く用いられておりますが、サッシ、ドア周りの目地面に隙間が出来たり、ALC自体が割れ、カケ、ひび割れ等が生じやすく、横雨や衝撃に弱い欠点もあります。60分タイプのALC補修セメントは、これらの充填、補修材として新しく開発した超速硬タイプのセメント系補修材です。

【特長】

1. 急を要する補修や改修に最適な、スピード補修材です。
2. 接着性に優れ、約60分で仕上がります。
3. 補修面に塗料(コンクリート用)、シリコン等に化粧ができます。

【用途】

- ALC自体の割れ、カケ、ひび割れ等の補修。
- ALC間の目地部の充填。
- サッシ、ドア周り等の目地面の隙間の補充。
- ALC面の化粧仕上げ等。

【上手に仕上げる為に】

- 部分的に少量(例えば100g)取り出す場合は、袋の中で全体を十分から混ぜした後、取り出して下さい。
- 水量によっても、硬化時間は大幅に変化します。
夏は多少多めの水(420ml位)、冬は少なめ(400ml)にするのがコツです。
- 水の中にALC補修セメントを投入した直後は水不足のように感じますが、練り込みを十分に行いますと、適度の塗り易さになりますので練り込みには時間を掛けて下さい。
- 水練りの手を止めると、すぐに硬化が始まりますので、施工の段取り等は水練り前に行ってください。
- 大きな割れ、ひび、目地の補修は一度に仕上げず、2~3回に分けて行って下さい。
- 施工直後、補修箇所を直射日光にさらしますと、ひび割れ・接着不良等の原因となりますので、補修箇所は急激な乾燥を避け、十分に養生して下さい。

【ご注意】

- 可使時間を過ぎた材料に水を追加しても、使用できません。
必要量だけ練って使い切ってください。
- 途中での追水やセメントの追加は厳禁です。
外気の温度・湿度・塗厚等により硬化時間は変化を生じます。
- 高温(夏)、低湿度、薄塗 ⇒ 硬化時間が早くなる
低温(冬)、高湿度、厚塗 ⇒ 硬化時間が遅くなる
- 本品は食品ではありません。食べないで下さい。
- 残った材料は完全密封し、幼児の手の届かない場所に保管して下さい。
- 本品(セメント類)はアルカリ性が強いので素手での作業は手を荒らします。ゴム手袋等をご使用下さい。
- 高所等危険な場所での作業は安全対策に十分注意を払ってください。
- 本品が目に入った時は、直ちに浄水で洗い、専門医にご相談下さい。

【使用方法】



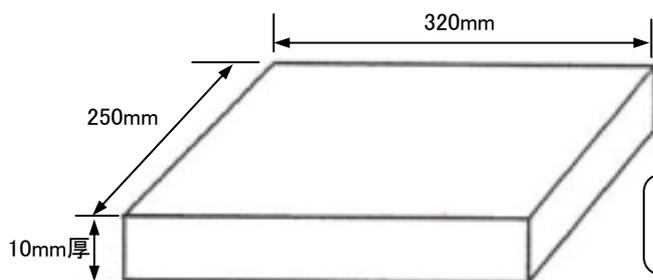
1. 施工面のホコリ、ゴミ、油類等を取り除いて下さい。
2. 下地に充分水打ちして下さい。
3. 一作業に必要な分量(ALCセメント)を別容器に入れ、これに合った分量の水を予め用意して下さい。
4. 用意した水の中にALC補修セメントを投入し、手を休めずに練り上げて下さい。
(練る手を休めると、すぐに硬化が始まります)
5. 素早く施工し、表面が乾く少し前(5～7分後)にもう一度、強く押し込む様に圧着仕上げして下さい。

	硬化時間	可使時間
春・秋	約60分	約15分
冬場	80～100分	約20分
夏場	40～60分	約10分

【水の標準配合率】

ALCセメント 1kg : 水(15～20℃) 400～420ml

【施工面積】



塗厚10mmで250×320mm位が目安です。
塗厚5mmでは400×400mmになります。